

キリストの架け橋

発行責任者：宝田 豊 yutakara@gmail.com

対外伝道ニュースレター

2019年1-3月 Vol.23

～主はわが助け～

2019年を迎えるにあたり、大晦日にわたしは日本の山里にある小さな温泉宿に行きました。誰ひとり知る人のいない山奥で、ひとりゆっくり温泉に浸かりながら、新年に向かってさまざまな思いを巡らしていました。職員の方々と、着いた時から親しくなり、帰る時には「今日の一番湯に入っていきますか」とお誘いを受けました。ただ、わたしは朝から地域を散策して自然の写真を撮りたいと思っていたので、そのまま宿を後にして更に山奥へと車を走らせました。



わたしは山に向かって目をあげる。
わが助けは、どこから来るであろうか。
わが助けは、天と地を造られた主から来る。詩篇121篇1-2

途中、道路の下を流れる溪谷に続く細い苔の生えた道を発見した私は、早速、車を道路際に駐車し下に降りていきました。岩がごつごつして足場の悪い場所でしたので、注意をしながら降りて行きました。ところが右足にしびれがあり、体が言うことをきかなかつたこともあり、途中で足を踏み外して岩の上に落ちてしまいました。カメラと三脚で両手が塞がっていましたが、幸いに岩の上に覆いかぶさった枯れ木の上に落ちたので、怪我もなく済みました。



山の中でそれも道からは全く見えない崖の下、もし、この岩で頭を打ち付け気を失ったとしても、誰にも見つけてもらえなかったでしょう。見つかった時には、既に命は絶えていたかもしれません。この時、神がわたしたちを守っていて下さるとのみ言葉を思い出しました。

主はあなたがたを守って、すべての災を免れさせ、またあなたの命を守られる。詩篇121篇7

実際、わたしたちは年齢と共に少しづつからだの衰えを感じるものです。年々、肉体は衰えていくものです。大丈夫と思って、若い時のままのからだを維持することは、決して出来ません。この現実を受け止め、今の自分にできる精一杯の努力をすることが、年齢を増す中でも元気に生活する秘訣ではないでしょうか。ただからだに無理が効かなくなっていく日々にあっても、神はわたしたちを見守って下さっておられることは忘れないでいたいものです。そして、神に祈りながら、神の守りと共に歩んでいきましょう。

わたしが年老いても、わたしを見捨てないでください。わたしが力衰えた時、わたしを見捨てないでください。詩篇71篇9

高齢化社会になり、100歳以上の方が更に増えるであろうと言われていますが、年齢ではなく心に喜びと人生の目的をもって生きてさえいれば、何歳であろうとそこには素晴らしい人生が約束されているのです。逆に若いと言っても、生きる目的がなく、その意味も分からずに過ごしていれば、空しい人生なのではないでしょうか。だからこそ、何歳であっても命の主へ信頼し、すべてを委ね、人生を雄々しく、力強く生きていく者でありたいと心から願う者です。

年若い者も弱り、かつ疲れ、壮年の者も疲れはてる。しかし主を待ち望む者は新たな力を得、わたしのように翼をはって、のぼることが出来る。走っても疲れることなく、歩いても弱ることはない。イザヤ40章30-31節

祈りのリクエスト

- + 健康が守られ、元気に宣教活動を継続していけるように
- + 無牧など必要としている教会・伝道所での奉仕が与えられるように
- + 徳山の地で与えられている交わりを通して救われる者が起こされるように
- + キリストの架け橋の宣教活動を継続する費用が月々備えられるよう
- + テキサス州内の伝道拠点を覚えて【ダラス、アビリーン、コーパスコープ、サンアントニオ、ヒューストン】
- + 御国バイブルフェロシップ(ヒューストン)の上原牧師の働きと教会の成長

主な行事予定(2019年4-6月)

- 04月1-2日 Intercultural Advisory Council of Texas Baptist
- 04月07日 東山キリスト教会、名古屋
- 04月14日 19街バプテスト教会、San Francisco
- 04月29日 中四国連合年次総会
於：今治バプテスト教会
- 05月8~9日 西南女学院大学特別集会
- 05月09日 西南女学院中学・高校チャペル
- 05月26日 富山小泉町キリスト教会

+ 無牧教会への宣教協力：

- 徳山バプテスト伝道所
母教会：今治バプテスト教会
- ガーディナートーランス日本語バプテスト教会
- ノーステキサス日本語バプテスト教会

上記三教会に牧師が与えられるようお

ジム仲間と新年の食事

1月2日、ジムの仲間の一人が、わたしを家に招いてくださり、夕食と交わりの時間が与えられました。これまで誰も家に呼んだことがなく、わたしを迎えたのが最初と話しておられました。

わたしの為に蟹鍋を準備して待っていてくれました。しかし、食事の感謝をする姿は、ご夫妻には少し異様に感じたかもしれません。しかし、ここから何かを感じてくれればと願っています。こうした交わりも、この町に住む人々との関係を築くのに必要であり、これからもどなたかが招いてくださったなら、積極的に受けいれようと考えています。福音が徳山の人々の中に浸透していくことを願って、これからもこうした時間を大切にしていきたいと思ひます。

横須賀長沢キリスト教会

以前、盛岡教会で牧師をされており、東日本大震災のボランティア活動で働きを共にさせて頂いた大須賀先生ご夫妻が、次の赴任地として横須賀長沢キリスト教会の牧師となられ、今回、この教会での宣教の御用をさせて頂きました。



教会は、京急長浜駅から徒歩3分ほどの住宅街にあり、通いやすい教会でした。教会員の方々は、みなさんお元気で明るく、良き交わりの時間をもたせていただきました。

米国ノースカロライナ州に滞在中、現地でのわたしの名前を聞かれ、今回見えるのを楽しみにしていたと言った方がおられました。お父様が五島で伝道師をされており、妻が五島出身ということで話が盛り上がりました。新たな出会いに感謝です。

二日前には、大須賀真人先生のお父様が召天、ご夫妻は礼拝後、東京へ向かわれました。神様の慰めをお祈りいたします。

宣教100周年感謝礼拝

3月3日午後4時より広島キリスト教会で、宣教100周年の感謝礼拝が持たれました。徳山での礼拝後、徳山伝道所のひとりの兄弟と共に出席してきました。教会外部から76名、教会員を含めれば120名ほどの出席があったようです。これまでの教会の歩みは、現在の播磨聡牧師を含め8人の牧師と6人の宣教師のお働きによって支えられてきました。

神が皆さんのお心を動かし、この僕の働きを経済的に支えて下さっておられることを覚え感謝しております。同時に、みなさんの必要が、今年もすべて備えられ、祝福ある年でありますようにお祈りさせていただきます。

わたしの神は、ご自身の栄光の富の中から、あなたがたのいっさいの必要を、キリスト・イエスにあって満たして下さるであろう。
ピリピ4章19節

- みずほ銀行 朝霞支店 店番号308
普通預金 口座名 宝田 豊 口座番号 2373631
- 郵貯銀行 記号10390 番号50887621 なまえ タカラダ ヲタカ

教会の使命として、「神を愛し、隣人を愛する」(ルカ10章27節)に基づき、具体的な展望として「すべての人に開かれた教会」「被爆地に立つ教会」「次世代を育てる教会」の3つが掲げられていました。



この年を教会の新たな転換点として、次の100年に向かって更に神の御心を求めて歩む群れとして成長し、キリストの福音に生き、地域に住む人々の魂の救いのために喜んで主に仕える教会として成長されることを祈る者です。

21年の牧会を経て新天地へ



大宮キリスト教会で21年間牧会を担ってこられた永町先生が4月より若松キリスト教会の牧師に就任することになりました。赴任前にと、3月10日の礼拝に出席させて頂きました。

次の日が東日本大震災から8年目ということもあり、礼拝の中で連盟の委員会が作成した祈りが捧げられました。

午後には、永町先生に運転をお願いし、近くに住むガラスの教会員のお兄様と共に訪問しました。娘さんと共に迎えて下さり、良き交わりの時間が与えられ感謝でした。

日本語教会連盟牧師会

今年も、全米南部バプテスト日本語教会連盟の牧師会がロサンゼルスにある平原バプテスト教会を会場に開催されました。事故と病気で3年間振りに出席された先生や昨年11月に日本からノースカロライナの日本語教会へ赴任された先生などが出席され和やかな内に3日間の日程を終えました。

特に、ピアノと讃美による特別コンサートやサンディエゴへの宣教を祈りつつ、その準備のために来られていた先生のお証、それに、今回新たに赴任された先生のお証などを聞かせて頂き、恵まれた時間を感謝しました。

宇部から羽田に向かう機内で山口市で小児科クリニックの院長をされている男性と隣り合わせになりました。その方と話が弾み、わたしが牧師であることを伝えると、日曜学校は、子供のために素晴らしい教育の場ですね、と言ってくれました。

彼が教会を好意的に見て下さり感謝しました。近いうちに会いに行くことにしており、彼の魂が救われることを祈っています。



経費内訳 2019年1月～3月 (¥110/\$)

2018年12月までの収支	-19,399.96
入金 (1-3月)	
支援金総額	8,441.18
経費 (1-3月)	
国際線+国内線 (米国と日本)	5,283.56
日本の経費合計 (医療費含む)	3,608.24
徳山バプテスト教会支援金	136.36
経費合計 (10-12月)	9,028.16
収支合計 (10-12月)	-586.98
次期への繰越金	-19,986.94